

臨床研究（調査研究）へのご協力をお願い

この度 神奈川県立こども医療センター検査科 細菌検査室では新生児病棟(NICU・GCU)に入院されて監視培養(どのような菌を持っているかの検査)を行われた患者さんを対象に、どのような菌を持っていたか(保菌)について研究を行っております。この研究は患者さんの保菌状況の的確な把握と院内感染を有効的に防止するための研究となります。

・研究の内容に応じた記載項目

研究テーマ 新生児病棟における監視培養の検査内容の変更に伴い、重症な感染症の増減を確認する。

研究の目的 患者さんの保菌状況をより有意義かつ効率的に把握するため。院内感染防止のため。

研究に利用する情報の項目 細菌検査を受けられた方で血液と監視培養から分離された菌名

研究対象の範囲 2014年4月から2017年12月の期間に新生児病棟に入院されており、監視培養を採取された方および血液培養が行われた方。

研究期間 2014年4月から2020年3月

情報の管理について責任者 検査科細菌検査室 山口直紀

本研究はヘルシンキ宣言（2013年10月WMA フォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（2014年12月22日（2017年2月28日一部改訂））に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離したうえで使用するため、個人情報外部に漏れることはありませんし、プライバシーには十分に配慮して行います。

また、研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。

本研究は、企業等からの資金提供は受けておりません。開示すべき利益相反はありません。

本研究の対象となる患者さんでご自身やお子さんの情報は利用しないしてほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。その場合も診療において不利益を被ることはございません。また、本研究公開後は削除できませんので、ご了承ください。

連絡先 研究責任者 検査科 山口直紀

地方独立行政法人 神奈川県立病院機構
神奈川県立こども医療センター
総務課 倫理委員会事務局

Tel : 045-711-2351 内線 2212